

じどうたいがいしきじょさいどうき
自動体外式除細動器

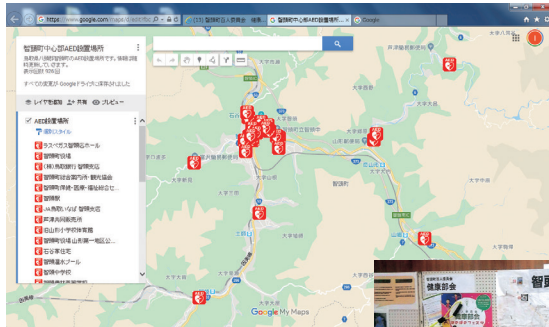
(英: Automated External Defibrillator, AED)は、心停止(必ずしも心静止ではない)の際に機器が自動的に心電図の解析を行い、心室細動を検出した際は除細動を行う医療機器です。



いざという時に
AEDが役立ちます

百人委員会 健康部会
からのお知らせ

健康部会 Facebook から AED マップにアクセス。
<https://www.facebook.com/chizu100kenko/>



QRコードを読み取ると
グーグルマップ上の設置
場所が見られます。



AEDは医療機関や役場、駅といった公共施設のほか、銀行や郵便局、商店などにも設置されています。健康部会では町内地図に示したものを作成し、随時展示しています。

町内各所にAEDが
設置されています

救急蘇生の流れ

1. 119番通報とAEDの確保
2. 呼吸の確認
3. 心臓マッサージ
4. AEDを使う
5. すぐに心臓マッサージ再開

助かる
確率が
6倍に!

参考: 日本医師会救急蘇生法

このAEDの設置は、百人委員会が提案され、現在も町事業として継続されています。設置だけでなく、いざという時に使えるように理解しておかなくてはなりません。大人だけでなく、赤ちゃんや子どもたちにも必要になる場合もあります。学校や保育園の職員を対象に、専門講習で学んだメンバーが、AEDや人工呼吸、心臓マッサージなどの救命救急講習に出向いています。出張講座希望の人は相談ください。 ※智頭消防署等でも出張講習が受けられます。

講習会もボランティア
で実施しています

健康部会に
参加して
いただけ
る人をお
待ちして
います!



実は、心停止をおこす人の約40%は健康な人です。死亡率が高いのは、死にいたるまでのスピードがとても速いからです。人ごとではなく、身近なこととして日頃から関心をもつようにしましょう。

健康部会のメンバートを
熱烈大募集!

百人委員会の発足当初からAEDの啓発活動を続ける一方、定期検診の啓発(告知端末)や、ほのぼのフェスタでの「大人の体力測定」、エクササイズを実施してきました。来年度はさらに未病改善フィットネスをテーマに活動の幅を広げていきたいと考えています。

問合せ先

保健センター福祉課

☎ 75-4101